

京丹後署管内における 令和5年9月末までの交通事故情勢

交通事故発生状況

京丹後市内で発生した交通事故は9月末時点で44件発生し、昨年に比べて13件増加しています。

また、昨年10月から12月の間に京丹後市内で発生した交通事故は、

- 午後4時から午後6時の時間帯での事故
- 前方不注意による追突や出会い頭事故
- 市道と国道178号での事故

といった特徴が多く見られます。

これから年末にかけて、人や車の動きが慌ただしくなるだけでなく、観光目的で、京丹後市内に多数の車両が訪れるなど交通量の増加が予想されます。追突事故を防ぐため、前車との車間距離を十分保ち、安全運転を意識しましょう。



早めのライト点灯を心掛けましょう！

秋から冬の時季は急速に日が暮れ始め、例年、日没の前後1時間は交通事故が増加する傾向にあります。

また、歩行者が関係する交通事故も増加することから、歩行者を早く発見するためにも、早めにライトを点灯する他、歩行者や自転車が突然飛び出してくるかもしれないと予測した運転で交通事故を防ぎましょう。



明るい色の服装と反射材を身につけましょう！

夕方や夜間は、視認性が悪くなるため、ドライバーは歩行者や自転車の発見が遅れやすく、重大な交通事故に繋がる危険性が高くなります。

夕方以降の外出時は明るい色の服装や反射材を身に付けるなど目立つ工夫をしましょう。



子どもを交通事故から守りましょう！

信号機のない横断歩道を横断するときは、「止まる、見る、待つ、合図する」を行い、横断する意思を運転手に伝えて、安全に横断しましょう。

保護者の方はもちろん、保護誘導活動を行う交通ボランティアの皆さんも、子どもたちに交通安全指導をお願いします。

また、ドライバーの皆さんは、横断歩道付近で手を挙げて合図をすることもや歩行者がいれば、横断を終えるまで見守りましょう。



ありがとう！